

Welcome to 沼土

令和5年5月1日

編集発行：静岡県沼津土木事務所

【事業名】

(一) 下土狩徳倉沼津港線 防災・安全交付金事業

【事業の概要】

一般県道下土狩徳倉沼津港線は、清水町南小学校、沼津商業高校、沼津工業高校などの通学児童、生徒が多く通行しています。しかし、下徳倉地区の歩道は、幅員が1m程度、徳倉橋では、歩道が上流側にしかない上に幅員も1.3mと狭いことから、歩行者、自転車が輻輳し、危険な状況にあります。このため、下徳倉地区の歩道を広げるとともに、徳倉橋の下流側に側道橋を新設し、歩行者の安全確保を図ります。また、現徳倉橋については、歩道工事と併せて、耐震補強工事を行います。

下徳倉地区の歩道拡幅は、徳倉橋南交差点～徳倉橋までの区間について、H28～R2にかけて工事を行い、令和2年6月に完成しました。



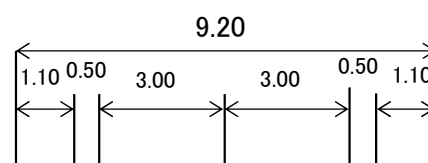
【事業計画】

下徳倉歩道整備
 事業延長：L=150m
 計画幅員：14m
 事業費：約7億円

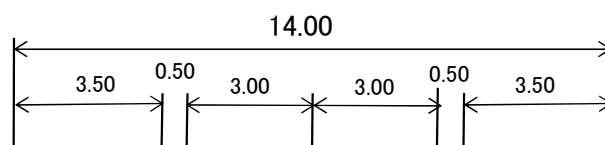
徳倉橋側道橋
 事業延長：L=160m
 計画幅員：3m
 事業費：約14億円

徳倉橋補強
 既設橋耐震補強
 事業費：約4億円

現況道路幅員



計画道路幅員



※ 右折レーン設置箇所の道路幅員は17.0mとなります。

【事業の効果】

通学する児童の安全確保及び交差点内の渋滞が緩和されます

【令和5年度事業予定】

- ・徳倉橋側道橋 工事 (A2橋台工) 1式 ほか

【今後の予定】

下徳倉地区の歩道整備工事は、令和2年6月に完成しました。徳倉橋側道橋工事は、A1橋台、P1橋脚工事が完了し、引き続き、A2橋台の工事に着手する予定です。早期の完成、供用開始を目指していきます。

